I　差別事例、好事例入力フォーム

※2016年4月以降の事例をお書きください

１．事例分類：以下の番号のうち、これから回答される事例が該当する番号を教えてください。(わかる範囲でお答えください）

（１）差別事例、（２）好事例、（３）その他

〇回答欄：

２．発生した年（大体で構いません）

〇回答欄：20 年

３．発生した都道府県・市区町村

〇回答欄：都道府県：　　　　市区町村：

４．事例カテゴリ・場所または場面：以下の番号のうち、これから回答される事例が該当する番号を、カテゴリと場所・場面ごとに教えてください。

回答例）バスでの差別事例の場合、（１）公共交通機関：②バス

（１）公共交通機関：①鉄道②バス③タクシー④航空

（２）娯楽：①映画館・劇場②スポーツ観戦③テーマパーク

（３）観光：①寺社仏閣・城②ホテル・宿泊施設③観光地

（４）教育・保育：①学校②保育園等校③特別支援学校

（５）行政機関・公共施設等：①都道府県②市区町村③公民館④道路⑤公園

（６）サービス（物販・飲食等）：①お店（物販・飲食）②冠婚葬祭 ③保険

（７）不動産：①自宅②賃貸③不動産取引④土地売買

（８）金融機関：①銀行等

（９）医療・福祉：①病院②国立療養所③福祉施設④公民館⑤図書館

（１０）雇用・就労：①職場②ハローワーク③採用試験

（１１）司法機関：①裁判所等②弁護士事務所③司法書士事務所

（１２）政治参加：①投票(所)②選挙活動③陳情・請願④デモ・抗議活動

（１３）その他：

〇回答欄：

５．差別的発言、行為を行った個人（団体）

〇回答欄：

６．内容（発言内容や受けた行為等を具体的に記入下さい）：

〇回答欄：

７．その後（改善されたか、しなかったか。相談窓口を活用した方は以下Ⅱ-1をお答え下さい）：

〇回答欄

II　相談窓口の活用方法

１．相談窓口の活用について（上述の差別を受けた際、あなたは相談窓口を活用しましたか？）：

はい（相談先の窓口：省庁・都道府県・市区町村）・いいえ

〇回答欄：

２．１．で「はい」とお答えした方にお聞きします。相談の結果、問題は解決しましたか？

また、相談窓口の対応状況及び現在の状況を教えてください。

はい・いいえ

〇回答欄：

３．１．で「いいえ」とお答えした方にお聞きします。相談窓口を活用しなかった理由について、以下の中から教えてください。

（１）どの相談窓口を活用すればよいかわからなかった、（２）相談窓口があること自体を知らなかった、（３）その他（　　　　　）

〇回答欄：

III. 回答者情報：差し支えない範囲でご記入ください。

１．氏名（フリガナ）

〇回答欄：

２．ご所属

〇回答欄：

３．立場・属性（以下から選んでください）

（１）障害者、（２）家族・親族、（３）介助者・関係者、（４）その他

〇回答欄：

４．TEL

〇回答欄：

５．Email

〇回答欄：

６．FAX

〇回答欄：

７．性別

（１）男（２）女（３）その他

〇回答欄：

８．障害種別（以下から選んでください）

（１）肢体（①車いす、②その他）、（２）視覚、（３）聴覚、（４）知的、（５）精神、（６）発達、（７）難病、（８）言語、（９）内部、（１０）その他

〇回答欄：

９．障害者手帳の有無

（１）有、（２）無、（３）その他

〇回答欄：

１０．このアンケートについてどこで知りましたか

〇回答欄：（　　　　　　　　）

ご協力ありがとうございました。

【送付先】DPI日本会議　事務局宛

メール：kasayanagi☆dpi-japan.org(☆→@)　FAX：03-5282-0017

（おわり）